



福祉だより

第115号 平成31年2月1日発行

〒619-1411 京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字大稲葉4番地
電話 0743(93)1201, 1202 (介護保険事業所)
FAX 0743(93)1211 ✉mura-shakyo@myv.ne.jp
facebook 南山城村社会福祉協議会デイサービス



〔発行〕 社会福祉法人南山城村社会福祉協議会

わがむらで、すくすく、安心子育てを！

和東町、笠置町、南山城村の子育て事情や交流を目的にした子育て支援交流会を10月23日(火)10時から笠置町天然わかさぎ温泉いこいの館で開きました。当日は3町村にお住まいの未就学児と保護者(8世帯17人)の参加があり、今山の井ノ倉真紀さんのリトミック、まち・むらの子育ての話し合い、下村保健師のペアレントトレーナーの説明や耳つぼマッサージなどリフレッシュタイムを楽しく過ごしていただきました。

話し合いでは、気兼ねなく遊べる場所やママ友、パパ友の交流や気軽に相談できる人が地域の中にあればいいなあという声が多く寄せられました。

当村から民生児童委員の嶋田さん、和智さん、廣岡さん、主任児童委員の福田さん、森本さんも参加され、横のつながりづくりもできました。

この事業は、京都府の相楽地域活性化事業補助金を受け、わかさみなぎる地域の支え愛協議会として実施しました。次回、2月23日です。詳しくは後日ちらしを配布しますのでお楽しみに！



希望に満ちた新年が始まりました。

皆様には昨年も本会事業の推進に多大なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、正月気分もあつという間に過ぎ、早くも二月に入りました。年頭に職員から寄せられた新年の抱負に住民の皆様に信頼される事業活動への一步を本年も踏み出していることを強く感じております。

高齢化とともに人口が減り、賑やかだった頃の記憶を懐かしく感じつつ、これからも地域で安心して暮らしていくためには前を向かなければなりません。身近な暮らしに寄り添う社会福祉協議会として、自助、共助、公助のしくみが互いに機能しあい、地域づくりの共通認識を高めることの重要性を常々感じております。

現在、第2期地域福祉活動計画の策定に向け、子育て世代やボランティア、介護事業ご利用者等へのアンケート調査を実施させていただきました。調査の中で地域に住み続けたいかどうかの質問に対し、住み続けたいと回答された方の大半が、長年住み慣れた愛着のある村、近くに親戚や友人がいるからという声を寄せられました。これらの声に応じていくためにも、住民主体の地域づくりに地域福祉・介護部門を横断し、取り組んでいきたいと思っておりますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。後になりましたが、住民の皆様、関係機関、ボランティアの皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新しい年のご挨拶とさせていただきます。

南山城村社会福祉協議会
会長 安場 昭和